

安全データシート

(表紙)

化学物質及び会社情報

製品名	ロックタイト (はめ合い用接着剤)
製品番号	YCE-648
会社名	京都機械工具株式会社
住所	京都府久世郡久御山町佐山新開地 1 2 8 番地
担当部門	T & M 推進本部 商品開発部
電話番号	0774-46-3700
F A X 番号	0774-46-3008
メールアドレス	export-m@kyototool.co.jp

その他の情報

- ・詳細は別紙の SDS を参照のこと。
- ・本記載内容は、現時点で入手できる情報に基づいて作成しておりますが、最新情報により改訂される場合があります。また、情報の正確性や完全性、製品の安全を保証するものではありません。



安全データシート

Page 1 of 7

LOCTITE 648 RETAINING COMPOUND

SDS No. : 153474

V001.3

改訂: 12. 04. 2016

発行日: 14. 11. 2019

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 236606
製品名 : LOCTITE 648 RETAINING COMPOUND

会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1820
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
皮膚腐食性	区分 1A	
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分 1	
皮膚感作性	区分 1	
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分 3	気道刺激性
水生環境有害性(長期間)	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 多量の水で洗うこと、できるならばぬるま湯で最低でも15分間、まぶたをおさえ
て眼を開けた状態で洗うこと。
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること
被災者を安静にしておくこと。
- 吸入した場合：** 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診
察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。
- 消火剤：** 二酸化炭素、泡、粉末
- 火災時の分解物質：** 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。
- 保護具：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：** 皮膚および眼への接触を避けること。
保護具を着用すること。
十分な換気を保つこと。
- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 除去方法：** 廃棄するまで密閉できる容器に隙間を空けて入れ保管する。
不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一
般的なバインダー、おがくず）。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 感作の危険を防ぐため長時間若しくは、繰り返しの接触は避けること。
よく換気された場所で使用すること。
皮膚および眼への接触を避けること。
- 保管：** 原容器に入れたまま、8-21° Cで保管する。異物混入のおそれがあるため使用し
た液は元の容器へ戻さないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

保護具 :

呼吸用保護具:	換気の良い場所でのみ使用すること。
眼の保護具:	保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具:	適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状 :	液体
色:	緑
臭い:	特徴的な
pH :	該当なし
融点/凝固点:	データ無し
沸点:	> 100.0 ° C (> 212 ° F)
引火点:	> 93.3 ° C (> 199.94 ° F)
自然発火温度:	データ無し
蒸気圧:	< 400 Pa
蒸気密度 :	データ無し
比重:	1.1
n-オクタノール/水分配係数:	データ無し

10. 安定性及び反応性

安定性 :

化学的反応性:	強酸化剤 還元剤
避けるべき条件	通常の使用、保管条件では安定。
危険有害な分解生成物 :	刺激性の有機蒸気。 炭素酸化物

11. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
アクリル酸	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分4	吸入	
	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚腐食性	区分1A		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
ポリウレタンメタクリレート樹脂	分類の必要なし			
ヒドロキシプロピルメタクリレート	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2A		
	皮膚感受性	区分1		
メタクリレートエステル	皮膚感受性	サブカテゴリー1B		
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	急性毒性	区分4	経口	
	急性毒性	区分3	吸入	
	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚腐食性	区分1B		
	特定標的臓器毒性 - 反復暴露	区分2		
ポリグリコールジメタクリレート	分類の必要なし			

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

経口毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg
方法: 評価計算

吸入毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 20 mg/l
ばく露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
方法: 評価計算

経皮毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg
方法: 評価計算

12. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
アクリル酸	水生環境有害性(急性)	区分1
	水生環境有害性(長期間)	区分2
メタクリレートエステル	水生環境有害性(急性)	区分3
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分2

13. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。

14. 輸送上の注意

一般情報

RID, ADR, ADN, IMDG, IATA-DGR において危険品ではない。

15. 適用法令

- 労安法:**
名称等を通知すべき有害物
変異原性が認められた既存化学物質
- アクリル酸
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)
- 消防法**
- 第4類引火性液体, 第三石油類 非水溶性
- 毒劇物法:**
該当しない
- PRTR 法:**
第1種指定化学物質
- アクリル酸 政令番号 4
キュメンヒドロパーオキシド (1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド) 政令番号 440

16. その他の情報

- 発行日:** 14. 11. 2019
- 問い合わせ先:** 近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当

注意:

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

MSDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び
規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-
1771